

# たんぽぽ新聞

平成 30 年（2018 年） 7 月 31 日 第 9 号

やわらかな日差しの良き日、進級した 2 歳児 2 名と、新たに 1 歳児 2 名、0 歳児 1 名を迎えて、新年度がスタートしました。男の子 4 名、女の子 1 名、いっぱい遊んで、いっぱい食べて、いっぱいお昼寝して、みんなで楽しく過ごしていきましょうね。

日々の成長が著しい子供たち。泣いている時間がどんどん短くなり、遊びにどんどん入っていけるようになり、笑顔を見せてくれるようになり、給食を何でももりもり食べれるようになり、お布団でちょっとトントンするとすぐに寝られるようになりました。子供たちの成長は、ご両親にとってとても嬉しいことであると同時に、私たちにとっても嬉しいことです。これからも一緒に見守っていきたいと思っています。

## 4 月 ときどきしながら登園。

入園の日のご両親と一緒に安心の表情でしたが、翌日はやっぱり不安と寂しさの表情に。でも少しずつ少しずつ園の生活に慣れていき、今ではニコニコ笑顔で登園しています。進級してお兄さんになったふたり。同じお部屋なのにメンバーが違う事に、一瞬戸惑いの表情をしていました。でもすぐに慣れ、朝のあいさつをする姿も、オモチャを片付ける姿も、午睡にすっと入る姿もすっかりお兄さんの振る舞いになっていました。

## 5 月 親子遠足で府中郷土の森に行きました。



すがすがしい陽気の土曜日、遠足に出かけました。お父さんお母さんはもちろん、お兄ちゃんお姉ちゃんも参加してくれました。昔の学校や農家のおうちの様子をみたり、木製のおもちゃで遊んだりしました。そうそう、竹馬もありましたね。広い原っぱで宝探しをしたり、クイズをしたり楽しかったね。そして待ってました、お弁当の時間。いっぱい歩いたからお腹はぺこぺこ。お母さんの手作りのお弁当はとってもおいしかったよね。みんなの嬉しそうな顔、お腹いっぱいの顔を、先生たちは見つけていました。

## 6月 お散歩が楽しくなり、駆け回っています。



野川沿いをゆっくりお散歩→調布警察署脇を通過して電車を見る→畑を見ながらほたる園へ。お散歩の距離もだいぶ長くなり、ほたる園は広い原っぱなので、のびのび動くことができます。ちょうちょを追いかけたり、木の根を観察したり、でも走り回ることが一番楽しそうです。

## 7月 楽しい水あそびが始まりました。

例年より梅雨明けが早く、暑い夏が急にやってきました。でも、子供たちは大喜び。大好きな水遊びが本格的に始まったからです。みんなが登園するころから水遊びの準備をします。大きなプールに水を張ってる様子を、窓からずーっと見ている子、着替えたくてパタパタしている子、出入口にいつ開くのを待つ子。「はやく、はやく」の心の声が聞こえてきます。

大きな木の隙間からの日差しが、調度よくプールに当たります。おもちゃをたくさん浮かべて、みんな思い思いの遊びから始まります。お水をひたすらすくっている子、容器にお水をためる子、バシャバシャの音を楽しむ子、お水が顔にかかって泣く子は誰もいません。これからはばらくの間、水遊びが続きますが、みんなで毎日、避暑地のようなベランダでのひとときを、楽しんでいこうと思います。

### 編集後記

平成31年度のたんぽぽの会は7月20日(土)を予定しています。来年はどこに行きたいですか。何を体験してみたいですか。リクエストをお待ちしています。

たんぽぽのホームページは随時更新しております。ぜひのぞいてみてくださいね。

<http://www.tanpopo-hoiku.jp>

何かご連絡事項、ご要望がありましたら、こちらへお願いいたします。

[hotukoritanpopo60426@docomo.ne.jp](mailto:hotukoritanpopo60426@docomo.ne.jp)



みなさん、おひさしぶりです。楽しんでますか。